

土佐さきがけプログラム グリーンサイエンス人材育成コース（修士課程） ディプロマ・ポリシー

グリーンサイエンス人材育成コースは、化学を基盤とし、環境に配慮した次世代型産業の技術・開発・学際研究を通じて、国際的に通用する高度な専門知識や技術を身につけた環境問題・資源問題などの解決に貢献できる人材を、学士課程から修士課程を通じて育成することを目標とする。

【知識・理解】

・化学分野を中心に生物工学分野を含めた広範な深い知識を有し、専門とする分野においては高度な研究能力を有している。

【思考・判断】

・観察により得た事実や実験から得たデータを理工学的な視点から論理的に考察し、現象の本質を把握できる能力を有している。

【関心・意欲・態度】

・目の前の化学的現象を正確に理解することに努め、理解しえないことを新たな課題としてとらえ、それを理解するための方策を探る意欲を有している。

・現代社会の諸問題を化学に関連づけて理解し、その解決に向けて研究を展開する習慣を有している。

【技能・表現】

・合成、分析、解析などの化学に関する最新技術を身につけており、得られた成果を国際舞台で公表することのできる能力を有している。

【統合・働きかけ】

・身につけた高度な専門的知識・技能や考え方を統合し、学位論文を作成することで、その成果を広く社会へ発信できる。